

常備・非常時の震災対応救助活動訓練

救急救助事案の増加を受けて、総務省消防庁では救急救助用資機材を搭載した多機能型消防車を各消防団に整備する事を奨励している。入間市消防本部では資機材や車両を配備するだけでなく、技術向上を図る目的で平成25年3月17日に、解体業者の施設を借用し多機能型消防車を配備した入間市消防団と合同で救助活動訓練を行った。訓練では車両に積載した資機材を使用しての車両ドアの開放やハイブリッドカー電源遮断方法等を実施し、消防団活動の充実と士気の高揚を図ることができた。



消防隊員や団員あわせて約50名が参加した。